

令和4年度 薬物乱用防止指導員について

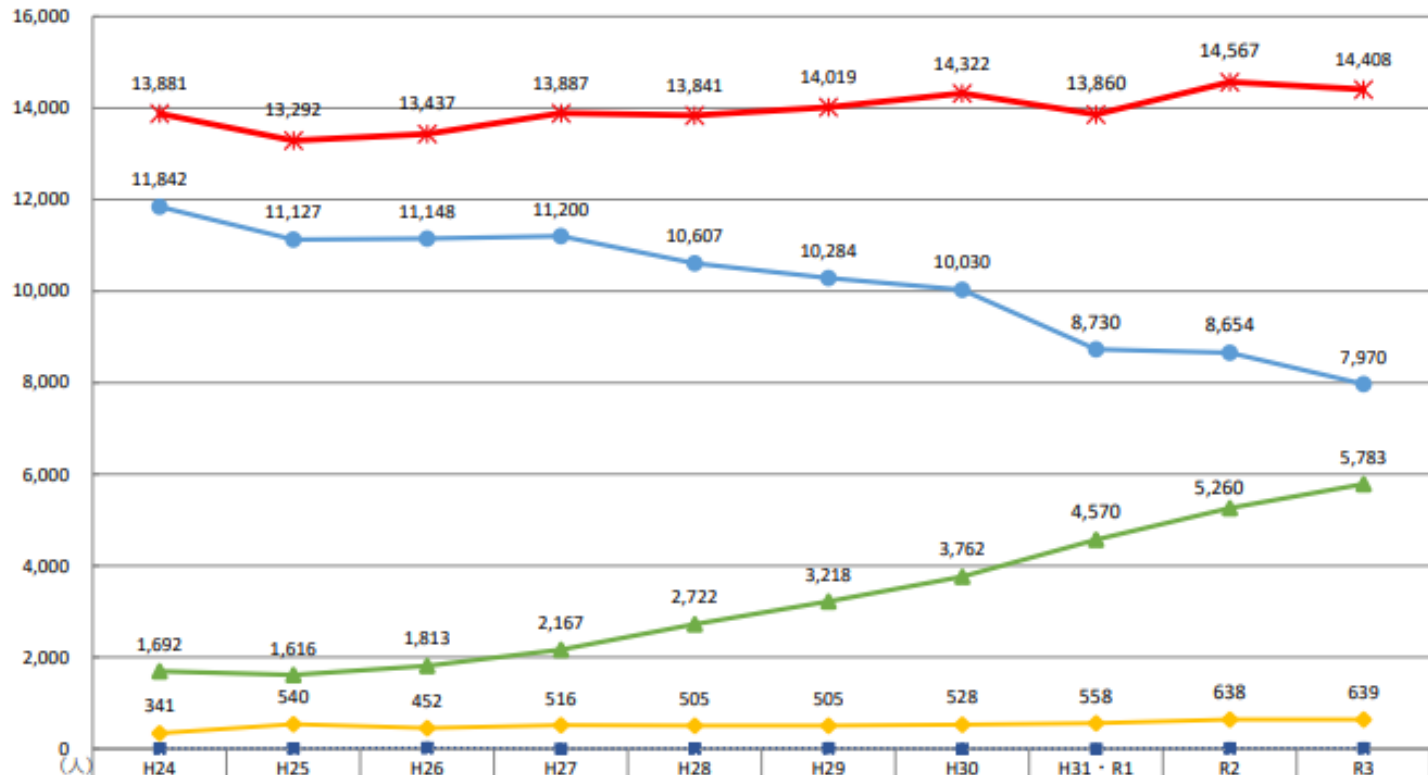
奈良県福祉医療部医療政策局薬務課

令和3年の主な薬物情勢（全国）

- ① 大麻事犯の検挙人員が8年連続で増加して過去最多を更新し、「大麻乱用期」であることが確実と言える状況となった。
- ② 大麻事犯の検挙人員の約7割が30歳未満であり、若年層における乱用拡大が顕著であった。
- ③ 特に、20歳未満の検挙人員は1,000名であり初めて千人台に到達した。

薬物事犯検挙人員の推移

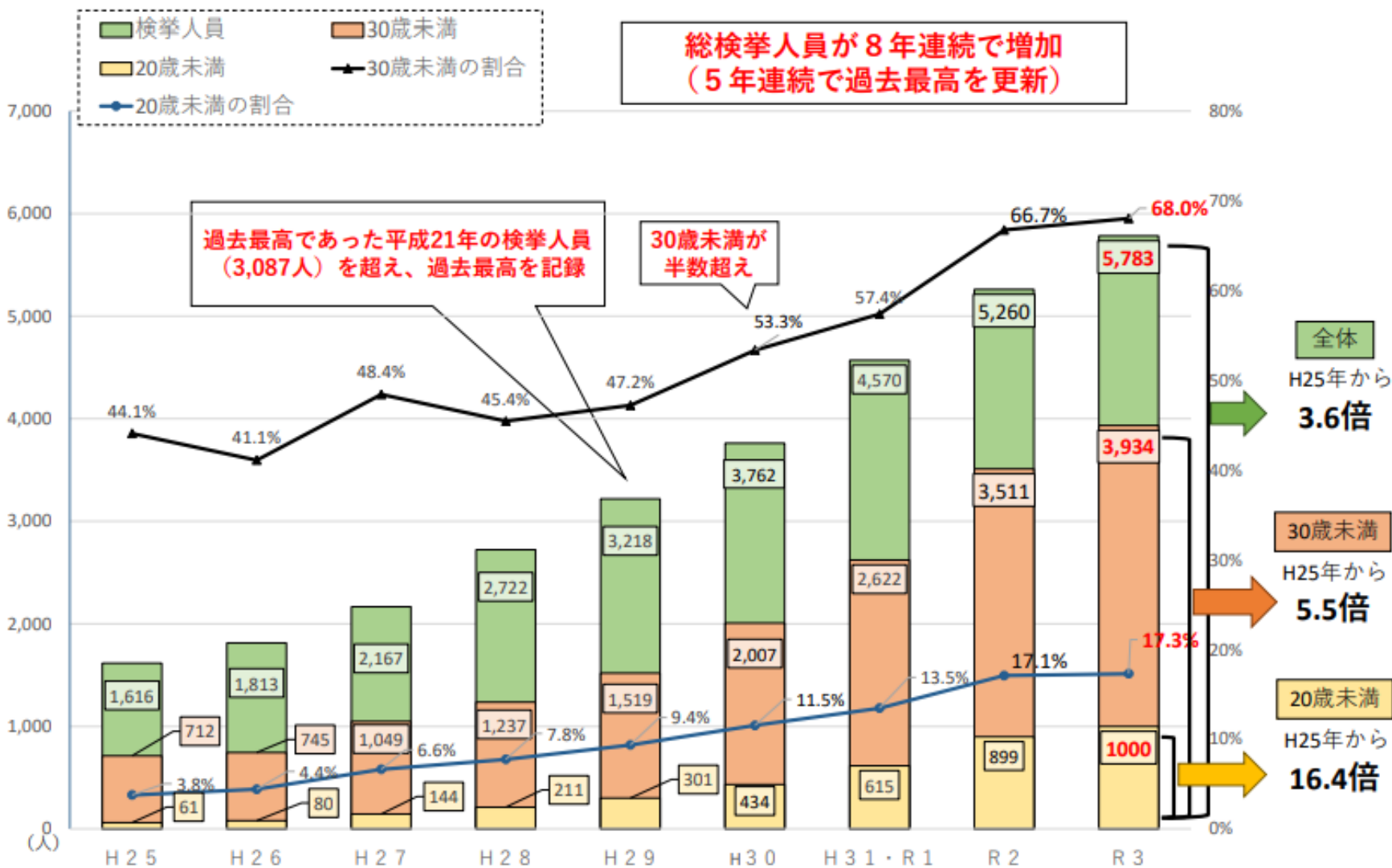
- 薬物事犯全体の検挙人員は、昨年より減少したが、近年横ばいで推移
- 大麻事犯の検挙人員は、8年連続で増加し、過去最多を更新
- 麻薬事犯の検挙人員は、過去10年で最多



● 覚醒剤	11,842	11,127	11,148	11,200	10,607	10,284	10,030	8,730	8,654	7,970
▲ 大麻	1,692	1,616	1,813	2,167	2,722	3,218	3,762	4,570	5,260	5,783
◆ 麻薬・向精神薬	341	540	452	516	505	505	528	558	638	639
⋯■⋯ あへん	6	9	24	4	7	12	2	2	15	16
✱ 全薬物事犯	13,881	13,292	13,437	13,887	13,841	14,019	14,322	13,860	14,567	14,408

(厚生労働省報道発表資料より)

大麻事犯における検挙人員の推移（年齢別）



（厚生労働省報道発表資料より）

令和3年の主な薬物情勢（奈良県）

令和3年中の薬物事犯検挙状況

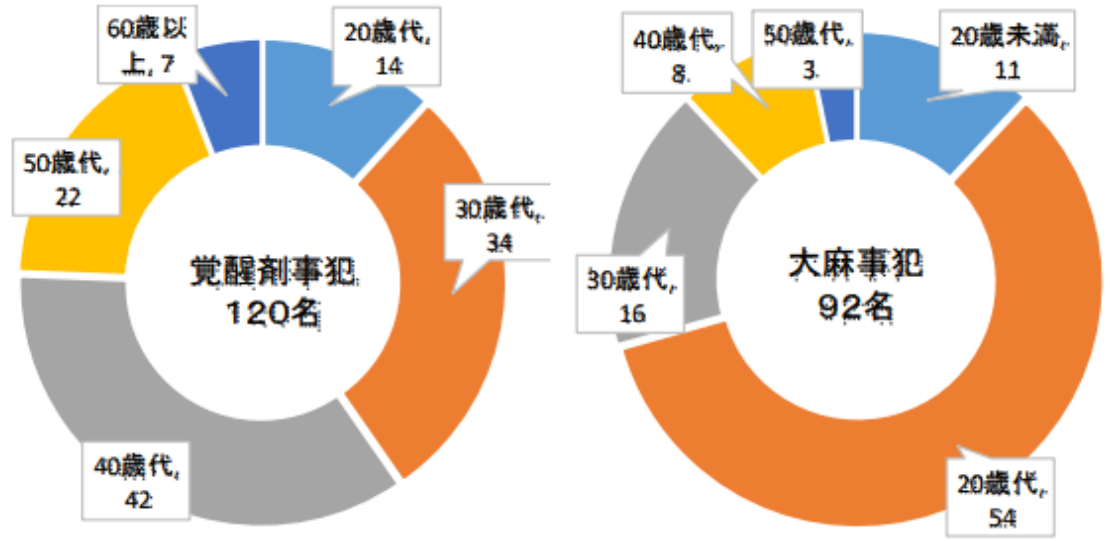
【罪名別検挙状況】

覚醒剤取締法違反	120人
大麻取締法違反	92人
その他	4人

【主な薬物押収量】

覚醒剤	約283g
乾燥大麻	約2,354g
大麻草	約390本
液体大麻	約122g

【年齢層別検挙状況】



- 薬物事犯の約5割が覚醒剤事犯で最も多く、次いで大麻事犯となっています。
- 覚醒剤事犯は40歳代が最も多く、30歳代と40歳代で全体の約6割を占めています。
- 大麻事犯は20歳代が最も多く、30歳未満が約7割を占めています。
- 液体大麻（通称：大麻リキッド）の検挙事犯が激増しており、押収量に至っては、令和2年（約4グラム）の約30倍となっています。

（奈良県警察統計資料より）

最近の薬物事犯

- 平成31年3月 ピエール瀧がコカイン使用で逮捕
- 令和元年5月 元K A T - T U Nメンバー田口淳之介と女優の小嶺麗奈が大麻所持で逮捕
- 令和元年11月 沢尻エリカがMDMA所持で逮捕
- 令和2年9月 伊勢谷友介が大麻所持で逮捕
- 令和2年10月 大阪府の大学生が大麻使用で逮捕
- 令和3年7月 京都府の高校生が大麻所持で逮捕
- 令和4年2月 元K A T - T U Nメンバー田中聖が覚醒剤所持で逮捕
- 令和4年4月 ゲーム実況系ユーチューバーが大麻所持で逮捕

薬物乱用防止指導員とは？

薬物乱用防止対策の一環として、その地域ごとの実状に応じた積極的な啓発活動が展開されるよう「薬物乱用防止指導員」を委嘱し、その推進を図っています。

薬物乱用防止指導員の方々には、県が実施する啓発活動にご協力いただく他、自身の地域に密着した様々な啓発活動の実施や薬物乱用防止教室及び講習会の開催をしていただいています。

奈良県薬物乱用防止指導員 委嘱状況

総数：320名

民生児童委員	：	121名
学校薬剤師	：	77名
登録販売者	：	50名
保護司	：	45名
ライオンズクラブ	：	15名
少年補導員	：	12名

任期及び委嘱について

- 任期：3年

(R2.4.1～R5.3.31)

※補欠の場合は前任者の残存期間

- 委嘱

関係機関及び関係団体の推薦により
知事が委嘱する。

活動内容

薬物乱用防止対策の一環として
地域における積極的な啓発活動を推進

- 薬物に関する知識を身につける
- 催しや街頭で啓発物品を配布する
- 自治会の会合等で啓発を行う
- 地域の小・中・高等学校で児童・生徒に啓発を行う

など

啓発活動資材を提供、貸出します

- 提供できるもの
ティッシュ、パンフレット、リーフレット
- 貸出できるもの
展示用パネル（A 1、A 2サイズ10枚1組）
薬物のサンプル
のぼり（スタンドの貸出はありません。）
薬物乱用防止教室用のDVD
帽子、タスキ

など

依頼書

啓発活動資材の
申込には、依頼書の
提出が必要です。

依頼書様式は薬務課HPに
掲載しています。

<https://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=23491>

ご不明な点がございましたら
献血・薬物監視係まで
ご連絡ください
(TEL:0742-27-8664)

提出先：奈良県福祉部医療政策局薬務課 献血・薬物監視係

(FAX) 0742-27-3029 (mail) narayaku@office.pref.nara.lg.jp

薬物乱用防止啓発資材 貸出・配布申込依頼書

- *受渡しは薬務課窓口にご直接お越しいただくか、郵送等（代金は利用者負担）となります。
- *郵送不可：啓発パネル、薬物標本、のぼり・のぼり棒 *貸出期間は、原則2週間です。
- *貸出・配布の見本一覧を薬務課HP(<https://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=23491>)に掲載しています。

太線枠内を記載し、提出してください。

申込み年月日 年 月 日

申込者	氏名 <input type="text"/>	電話番号 <input type="text"/>
	住所 <input type="text"/>	〒 <input type="text"/>
	郵送希望の場合、郵送先（住所と異なる場合）も記載してください。 郵送を希望する場合、☑を記載してください。⇒ <input type="checkbox"/>	
使用目的	所属団体、地区・支部名 <input type="text"/>	
	実施年月日、講習会名又はイベント名、対象者、参加予定人数、実施場所を記載してください。 <input type="text"/>	
◎貸出を希望するもの		
限 貸 出 上	●啓発パネル、薬物標本：各1個まで。 ●DVD：2枚まで。 ●のぼり、のぼり棒：各3枚（本）まで。	管理番号 <input type="text"/> 希望数 <input type="text"/>
これ以上の個数が必要な場合は、事前に相談してください。		<input type="text"/> <input type="text"/>
◎配布を希望するもの		
(記載例)	啓発資材名 ① ダメ。ゼツタイ。	希望部数 ポスター 2部、リーフレット 50部
	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>
貸出希望日	<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	確認日 <input type="text"/> 確認者 <input type="text"/> 係内 <input type="text"/>
返却予定日	<input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

啓発用物品（提供）



ティッシュ、クリアファイル



パンフレット、リーフレット

* これらは、一例です。デザインが異なる場合があります。

啓発用物品（貸出）



薬物標本



のぼり

* これらは、一例です。デザインが異なる場合があります。

啓発用物品（貸出）



DVD



啓発用パネル

* これらは、一例です。デザインが異なる場合があります。

薬物乱用防止教室スライド資料

薬務課ホームページに掲載しているため、ご活用ください。

<http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=22331>

The screenshot shows a web browser window with the URL <http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=22331>. The page title is "薬物乱用防止教室の講師派遣について (小学校・中学校・高等学校向け)". The main content is as follows:

○薬物乱用防止啓発訪問事業について
厚生労働省において、薬物乱用防止啓発訪問事業を実施しております。学校からの派遣要請に応じて、講師が訪問し、啓発資料を用いて、薬物乱用防止に関する講習会を実施しています。積極的に薬物乱用防止教室等にご活用いただけますようお願いいたします。

・STOP the 薬物！～断る勇気が未来をつくる～
<http://www.d-info.net/>

○薬物乱用防止教室資料について
薬物乱用防止教室時に使用する資料を作成しましたので、学校や地域での講習会、団体等の会合でご活用下さい。生徒の理解度や重点項目により、適宜内容を編集してご利用下さい。(平成29年5月作成)

- 小学生用 (4552KB)
- 中学生、高校生用 (4988KB)

○県薬務課で、麻薬取締員が大学や団体等に対して、薬物乱用防止に関する講習会を開催いたします。申込みにつきましては、直接県薬務課へご連絡いただくか、県広報広聴課の事業である「なら県政出前トーク」申込みからお願いいたします。

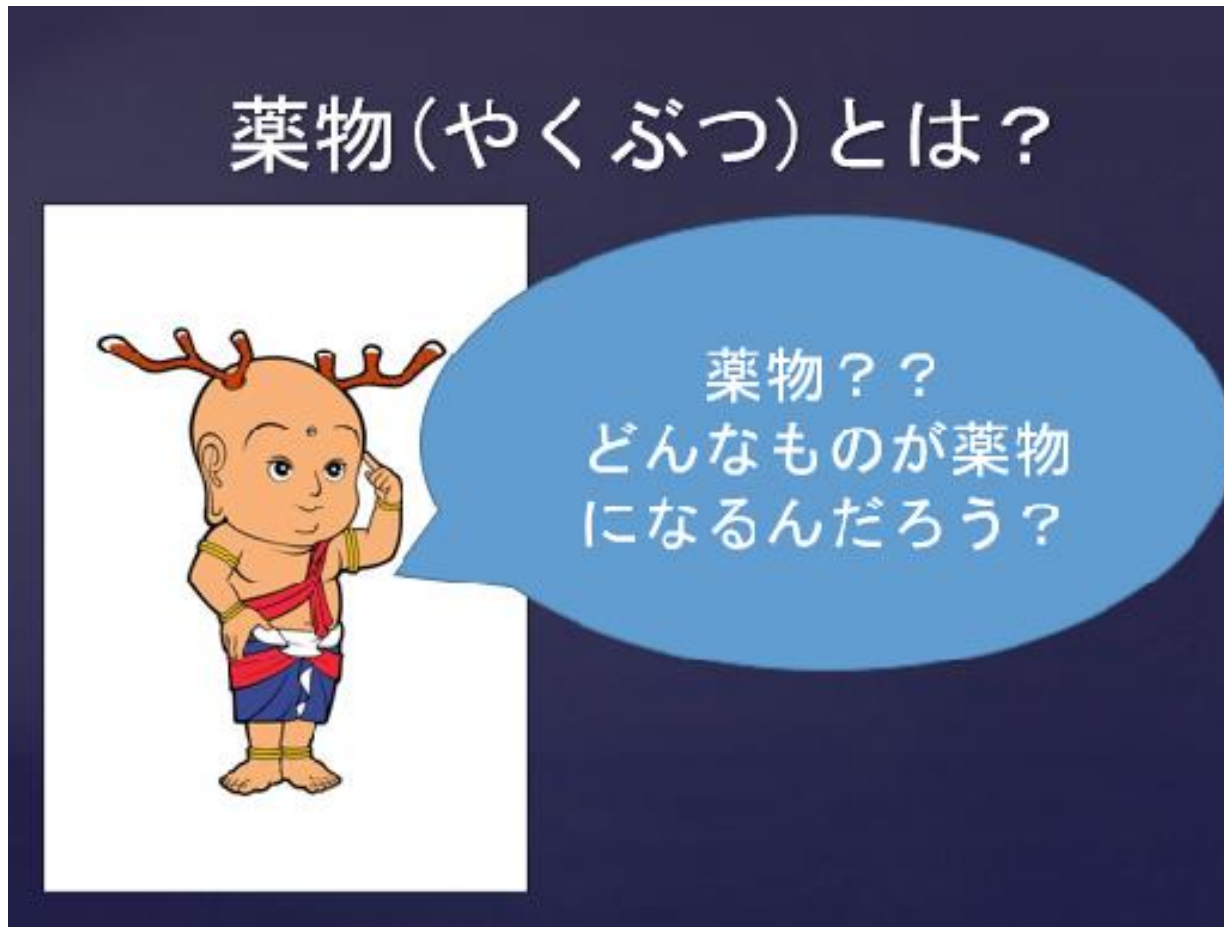
→ [広報広聴課ホームページ \(なら県政出前トーク\)](#)

※なお、小・中・高等学校においては、くすりの専門である学校薬剤師が配置されておりますので、学校薬剤師に相談し、積極的に薬物乱用防止教室を開催してください。(ご要望がございましたら、県薬務課からご対応いたします。)

<担当>
○奈良県薬務課 薬物監視係 0742-27-8664

○危険ドラッグについて

スライド資料例 (小学生向け)



説明用テキスト: 質問です。

「薬物」という言葉をよく耳にしますが、薬物には、どのようなものがあるでしょうか。

くなかなか手は挙がらないと思いますので、上手く誘導する。>

※手を挙げなくても良いので、その場で言って頂ければOKです。当てたりしません。..等々

スライド資料例（小学生向け）

薬物による健康被害の例

- ① 呼吸（こきゅう）ができなくなる
- ② 意識がなくなる、体が思うように動かない
- ③ 幻覚（げんかく）が見える、幻聴（げんちょう）が聞こえる、妄想（もうそう）
- ④ 薬物が欲しくてたまらなくなる

など

説明用テキスト: 実際薬物を使用している人には、どの様な健康被害が高い確率で発生しているのか、主なものを記載しています。①呼吸ができなくなる②意識がなくなる、体が思う様に動かない③幻覚が見える、幻聴が聞こえる、妄想が出てくる④薬物が欲しくてたまらなくなる他にもたくさんの症状が出てきます。

スライド資料例（中高生向け）

◎知っておいて欲しいこと

- 「薬物乱用」とは禁止されている薬物や化学物質を不正な目的や方法で使用する事
- 医薬品を本来の治療目的からはずれた用法・用量で使用する事



説明用テキスト:ここで知っておいてもらいたいことをお伝えします。「薬物乱用」とは禁止されている薬物や化学物質を不正な目的や方法で使用する事、病院や薬局でもらった医薬品を、本来の治療目的からはずれた用法用量で使用する事も薬物乱用に当たります。「持たない」、「もらわない」、「使わない」、「買わない」を徹底しましょう。

スライド資料例（中高生向け）

薬物の断り方は？ ～色々な断り方～

- 興味（きょうみ）が無いと、はっきり断る
- いらぬ理由を伝える
（話題を変える）
- 立ち去る、逃げる
- 他の人を頼る

**自分に合った断り方を
普段から考えておくことが大切！！**



説明用テキスト：薬物をきっぱり断るためには、まわりに流されない「強い意志」が大切です！どんな誘いでも、正しい判断をして、毅然とした態度で断る勇気が必要です。
※自己肯定感を高め、生きづらさを感じたときに薬物ではない選択が出来るようにする。
自分を大切にするというのは具体的にどのようなことか、自分で考えてみるよう誘導する。

活動報告

R4年度の活動状況について薬務課へ報告書を提出してください。

提出期限：R5年4月30日

報告書様式は薬務課HPに掲載しています。

<https://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=23491>

別紙様式

(FAX番号：0742-27-3029)

*太線枠内を記載し、提出してください。

*機器で読み取るため、枠外に記載しないようにしてください。

令和 年 月 日

奈良県福祉医療部医療政策局薬務課長 殿

所属団体・支部名

氏名

電話番号

奈良県薬物乱用防止指導員活動状況について（令和 年度分）

このことについて、活動状況を下記のとおり報告します。

1. 啓発活動の内容

実施日	会合、街頭 キャンペーン等の名称	場所	対象者	参加人数	活動内容 (該当するものに ☑を記入)
/					講演 <input type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配布 <input type="checkbox"/>
/					講演 <input type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配布 <input type="checkbox"/>
/					講演 <input type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配布 <input type="checkbox"/>
/					講演 <input type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配布 <input type="checkbox"/>

2. その他参考事項

(上記以外の活動、その他ご意見等がございましたら記載してください。)

--

活動報告書の記載例

1. 会合等を利用した啓発活動

実施日	会合、街頭 キャンペーン等の名称	場所	対象者	参加人数	活動内容 (該当するものに ☑を記入)
○/○	薬物乱用 防止教室	○○中学校	生徒 保護者	○名 ○名	講演 <input checked="" type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配付 <input type="checkbox"/>
○/○	○○地区△△協議会	○○公民館	委員	○名	講演 <input checked="" type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配付 <input type="checkbox"/>

活動報告書の記載例

2. その他の啓発活動

実施日	会合、街頭 キャンペーン等の名称	場所	対象者	参加人数	活動内容 (該当するものに ☑を記入)
○/○	□□町内会 △△老人会	□□自治会館	町内会役員	○名	講演 <input type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配付 <input checked="" type="checkbox"/>
○/○	△△街頭啓発	△△駅前	通行者（会社 員、学生等）	○名	講演 <input type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配付 <input checked="" type="checkbox"/>
○/○	あいさつ運動	○○小学校校区	小学生	○名	講演 <input type="checkbox"/> 研修参加 <input type="checkbox"/> 資料配付 <input checked="" type="checkbox"/>

活動報告書作成時の注意点

①文字は、はっきりとご記載ください。

- ・ 機器で読み取るため、枠内に収まるよう記載してください。

②記載漏れのないようにしてください。

- ・ 正確な参加人数が分からない場合であっても、おおよその参加者数をご記載ください。
- ・ 活動内容欄は必ずいずれかにを入れてください。

以上、何卒ご協力をお願いいたします。